

横手ラジオの特別番組で放送



渡部会頭（写真右）と、高橋専務理事（写真左、右から2人目）をはじめとした刑事役の収録風景

横手商工会議所（秋田県）は12月30日、ラジオバラエティードラマ「踊る渋沢栄一」を横手かまくらFMで放送した。また、1月11日には再放送もされた。同ドラマは横手商工会議所70周年を記念して制作したもの。同所が脚本を手掛け、渡部尚男会頭はじめ、副会頭や青年部・女性会の会長も出演した。

ドラマの内容は、新1万円札の肖像が渋沢栄一になった理由と横軌跡を、懐かしい海岸沿いにありそうな警察官が追うストーリー。かつての人気ドラマ「踊る大捜査線」風の会議室を舞台にしている。

横手商工会議所（秋田県）の経歴や事業などで生きるだけ親しみを持てるだけ親しみを持つてもらえるよう台本や放送内のCM原稿を当所職員が作成した。この特別番組を通じて、当所を身近な存在として感じてもらえればありがたい」と話している。